

図書館TAによる授業外学習支援

九州大学附属図書館

<https://hdl.handle.net/2324/2543798>

出版情報：全国学生協働サミット．4，2019-11-12．図書館総合展運営委員会
バージョン：
権利関係：



図書館TA による 授業外学習支援

図書館TA(Cuter)

九州大学の幅広い分野から結集した16名の大学院生が、ティーチングアシスタントとして活動中。「九大らしい自ら学び続ける“人”をつくる」、そして「Cuter自身が、理想のアクティブ・ラーナーになる」ことを目標に、授業や科目の枠組みを超えた、幅広い学習支援を行っています。

NOV. 2019

行動指針

図書館職員

Cuterの声から学ぶ
研修の機会を提供する
必要な資源を提供する



図書館TA(Cuter)

人をつなぐ、自ら成長する
図書館と情報を活かす
好奇心や創造性を刺激する

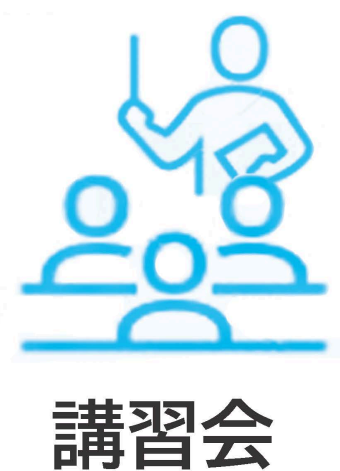
活動内容



中央図書館、理系図書館、芸術工学図書館に**学習相談デスク**を設置。レポートやプレゼンの準備、授業の課題、進学や研究室のことなど、学生からの多様な相談に対応しています。



図書館がWeb上で提供する**学習ガイド**。「私の卒論ができるまで」「はじめての実験ノート」など、学生ならではの視点と自らの専門知識を活かした**Cuter作成ガイド**が、**120本以上**も揃っています。



レポートの書き方講座・実験レポート講座・プレゼン講座。Cuterが自らの経験を踏まえ企画・実施する1年生向けの講習会です。図書館職員とCuterが協力して基幹教育を支援します。



学部・学府・学年の垣根を超え学生たちが自らの研究を語り合う**Quricon**や、九大生に読んでほしい一冊を教員と協力して紹介する**読書会**など、さまざまなイベントで九大生の好奇心を刺激します。

